11月号

令和８年（2026）11月１日発行 第498号

「原市民センターまつり」
～旧館最後のまつり～

News from Hara Community Center

原市民センターだより



ハラ・ガールズ


Keiki Aloha



Hala Hokulani




詩吟クラブ





コーロ・コスモス



原オカリナ合奏団





原歌謡倶楽部




クラフトクラブ


宮島彫り倶楽部


小原流生花

展示コーナー



パソコンクラブ あすなろ


陶遊会



自然体験ラボひろしま


らくらく健康体操



スポーツ吹矢 原

１０月４日（日）に、例年より約２週間早いセンターまつりを行いました。リニューアル工事のため、他の市民センターで練習をしながらも、この原市民センターで発表をしていただきました。クラブの方には、改めて感謝申し上げます。

当日は、多くの方に来館していただき、本当にありがとうございました。このセンターまつりが終わると同時に、原市民センターは休館になりましたが、今後ともよろしくお願いいたします。バザーでの収益金 8,814 円は、原小学校に全額寄付しました。ご協力ありがとうございました。

今年も酷暑の日々、地震、豪雨災害、軍事衝突、物価高騰など色々な出来事がありました。一方でオリンピック、アジア大会などでの日本人のめざましい活躍もありました。平凡な毎日を過ごせることがどれほど幸せなことか、人としてだれもが幸せに生きる権利（人権）について改めて考えてみる機会にしてみませんか。その一つとして、次のテーマにそった川柳を書いてみてはいかがでしょうか。

令和８年度募集句テーマ

「世界」　「自然の力」

「平和（命）」　「高い」

募集 人権川柳



募集期間

令和８年１１月２日(月)～ １２月１１日(金)

応募方法　自作・未発表の作品で、一人４句まで。
応募用紙は原市民センターにあります。
原地区の各戸には１枚配布させてもらっています。

対 象 者　原にお住まいの方及び勤務されている方
原市民センタークラブ・同好会の方

応 募 先　原市民センター窓口（橋本集会所）に提出してください。
（平日８：30～17：00）

作品審査　全日本川柳協会常任幹事 弘兼秀子先生に作品審査をお願いしています。

表　　彰　入選者には、賞状と記念品を贈ります。
表彰式は、令和９年２月２１（日）に伝承館で行う予定です。入選された方には、１月末日までにお知らせします。



主　　催　原地区人権啓発推進協議会
問い合わせ　原市民センター内事務局(橋本集会所)
廿日市市原５６０－２　TEL0829-39-0227

原 風 録Ⅱ　「秋祭りの裏側」

所長　平山和弘

市民センターは、１０月８日（木）に橋本集会所に引っ越しをして、荷物整理と捜し物に明け暮れる日々が続いています。早く落ち着いて業務が出来るように努めます。

さて、さすがに朝夕はめっきり冷え込み、秋を感じる頃となりましたが、日中はまだ暑く感じます。そんな秋を感じる時季に、秋祭りがやってきました。縁あって、秋祭りの世話役をしていますが、今回はその秋祭りの裏側について、少し皆さんに知っていただければと思って書かせていただきます。

私が入っている町内会では、「祭実行委員会」があり、準備のために秋祭りの前に１回開かれます。

その会議では、前日までの準備、そして当日の役割分担について協議します。当日までには、道路使用許可の申請（警察署へ）、１日保険の申込み、はな（子どもが当日舞う）の練習、法被の申込みと配付、弁当の申込みと注文（今回は 100 個）、昼食場所の体育館確保、神輿の立ち寄り先への連絡、飲食物の買い出しなどを手分けして行います。また、祭りの参加申込みを原小学校と原保育園にも配付し、他地区からは８世帯の申込みがありました。

当日は、９時の出発に合わせて、神輿の組立てと昼食会場の体育館での会場作りを同時に行います。また、最終目的地の伊勢神社から終了後に神輿を収納場所に運ぶために、軽トラックを朝一番に伊勢神社に駐車しておきます。

いよいよ出発です。子供用の俵もみと大人用の神輿の２つで練り歩きます。しかし、若手が少なく、重い神輿の担ぎ手に四苦八苦です。なんとか神輿の担ぎ手が配置につき出発です。町内会の全域を練り歩きます。今年は、午前中は一カ所だけの立ち寄りで、ゆっくり休む所が無かったので、町内会で臨時に休憩場所を確保し、十分な時間をとって休憩しました。その後、昼食会場の体育館でお弁当等の飲食と楽しい団らんのひとときを過ごしました。

昼食後 13 時に午後の部開始です。体育館を綺麗に片付けてゴールの伊勢神社を目指してもう一頑張りです。途中、２カ所に立ち寄り、休憩をはさんで、15 時過ぎには片付けなどをして全て終了しました。立ち寄り先では、子供たちへのお土産もいただき、忙しくも楽しい地域の一大行事が無事終わりました。

早々、法被の回収と会計報告もありました。

～11月の行事予定～

４日(水)	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
10 日(火)	いきいき百歳体操（伝承館）	10:00～
	健康麻雀（橋本集会所）	13:30～
11 日(水)	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
	はらほっとサロン（伝承館）	13:30～
17 日(火)	いきいき百歳体操（伝承館）	10:00～
18 日(水)	はらきっず・ぷち	9:30～
	はらきっず・ぷらす	14:45～
	原地区まちづくり部会（橋本集会所）	19:30～
20 日(金)	一光大学（社会見学　呉蒲刈島）	8:30～
24 日(火)	いきいき百歳体操（伝承館）	10:00～
	健康麻雀（橋本集会所）	13:30～
25 日(水)	はらきっず・ぷち	10:00～
	はらきっず・ぷらす	14:50～
27 日(金)	移動図書館(たんぽぽ号)	11:40～

◆休館日 :3 日(火) 文化の日　　23 日(月) 勤労感謝の日

◆一光大学　社会見学のご案内（再掲）◆

- 日時　　１１月２０日（金）　8:30～16:30
- 行き先　呉蒲刈島：松濤園　かつら亭　大長みかん直売所等
- 参加費　12,500 円（参加人数によって増減します。）

★一光大学の方でなくても、遠慮なくお申し込みください。
現時点で１６人です。定員は２６名です。
詳細は、市民センターへお問合せください。

☆「ハラっぱイルミネーション点灯式 Christmas Market in Hara」

日時：12 月５日（土）　１５時～20 時
場所：原小学校グラウンド
※原コミュニティ推進協議会からのお知らせ

原地区の人口と世帯数（令和8年 10 月1日現在）

人　口：1358 人(－12)　男 643 人(－7)　女 715 人(－5)
世帯数：729 世帯（＋3）　　※（　）は去年比

編集：原市民センター　〒738-0031　廿日市市原５６０-2
TEL：39-0227　FAX：39-0314
※センターだよりは、ホームページでもご覧になれます。
https://www.city.hatsukaichi.jp/site/harasc　検 索